

# 11月

鹿部中学校

ファイヤーストーン

(写真提供 鹿部中  
中野寛氏)

## — おもな目次 —

- ▷ 村財政の公表…………… 2 ~ 4
- ▷ 中小企業年末融資  
の利用について… 2
- ▷ ドライバーと交通安全… 5
- ▷ 冬の海難防止…………… 5
- ▷ 「カヤベヌブリ物語」…… 6
- ▷ 自動車をおもちの皆さん  
にお知らせ…………… 6
- ▷ 村の人口…………… 6

11月号

# 村財政 48. 9. 30 現在の公表

地方自治法及び地方公営企業法の定めるところにより村長は年2回にわたり、財政に関する事項を公表することになっておりますので、昭和48年度も村条例に基づき、4月1日から9月30日までの一般会計、国民健康保険事業勘定特別会計、ミンク飼育事業特別会計及び、水道事業会計の歳入歳出予算の執行状況、財産、地方債及び一時借入金現在高をここに公表いたします。

## ▶村財政の動向

村財政規模も年々増大してきておりますが、これは国の施策と住民の生活水準が向上したことによって、いろいろな行政需要が増大してきているからであります。

村予算も歳入総額の関係上積算された歳出予算計画では、みなさんの要請を十分満たすことができないかも知れませんが、住民生活に直結した行政の推進基本方針と

してできるだけ需要を最大限に満たすよう最善の努力をしております。

## ▶一般会計の概要

昭和48年度初めの歳入歳出予算は、それぞれ 560,639,000円で、前年度初めに比べ 109,746,000円の増加になっております。その後予算の補正があり、昭和48年9月30日現在で72,504,000円が追加され、636,143,000円となっております。

ます。歳入予算額 636,143,000円に対し収入済額 240,632,000円で、予算額に対し38.2%となっております。

歳出予算も歳入予算の同額である 636,143,000円に対し支出済額 236,645,000円で、予算額に対し37.2%となっております。

### 一時借入金の状況

99,859,000円

借入先 郵政省簡易保険局

渡島信用金庫

北海道市町村職員共済職員共済組合

他会計への運用

8,402,000円

運用先 国民健康保険事業勘定特別会計

ミンク飼育事業特別会計

水道事業会計

内容は表1のとおりです。

## ▶一般会計 (昭和48年9月30日現在)

別表 1

収入科目	歳 入			支出科目	歳 出		
	予算額	48年4月1日から9月30日までの収入済額	予算に対する収入割合(%)		予算額	48年4月1日から9月30日までの支出済額	予算に対する支出割合(%)
村 税	53,108	44,503	83.8	議 会 費	10,833	5,050	46.6
地方譲与税	2,500	1,134	45.4	総 務 費	102,028	42,056	41.2
自動車取得税交付税	3,500	2,135	61.0	民 生 費	40,348	14,474	35.9
国有提供施設等所在市町村助成交付金	270		0	衛 生 費	13,497	8,004	59.3
地方交付税	218,470	156,032	71.4	労 働 費	405	56	13.8
交通安全対策特別交付金	234		0	農林水産業費	194,258	103,722	53.4
分 担 金	2		0	商 工 費	14,055	11,223	80.0
使用料及び手数料	8,244	3,876	47.0	土 木 費	83,865	8,499	10.1
国庫支出金	40,978	5,053	12.3	消 防 費	10,841	4,732	43.6
道 支 出 金	65,104	4,183	6.4	教 育 費	124,585	22,756	18.3
財産収入	17,182	3,110	18.1	災 害 復 旧 費	13,836	4,143	30.0
寄 附 金	1,022	1,020	3.0	公 債 費	25,392	11,824	46.6
繰 入 金	34,364		0	諸 支 出 金	200	106	53.0
繰 越 金	1		0	予 備 費	2,000		0
諸 収 入	107,364	19,686	18.3	他 会 計 へ 運 用 金		8,402	0
村 債	83,800		0				
一時借入金		99,859	0				
歳入合計	636,143	340,591	38.2	歳出合計	636,143	245,047	37.2

## 中小企業の皆さん「年末金融」をご利用ください

### ※融資対象

道内に事業所を有する中小企業者（遊興娯楽などの業種は除く）

### ※融資条件

#### (1)資金使途

運転資金に限ります。

#### (2)融資金額

一企業者 500万円以内（特に必要と認めた場合 700万円）

#### (3)融資期間

1 年以内

#### (4)融資利率

各取扱金融機関の利率による。

#### (5)担 保

原則として必要としますが保証人をつけてこれにかえることが出来ます。

### ※信用保証

(1)すべて信用保証協会の保証付とする。

(2)保証料率は次のとおり

無担保、無保証人保証 年0.72%

50万円以下 年0.76%

50万円超 年1.24%

### ※取扱金融機関

渡島信用金庫 他各銀行

### ※申込受付期間

昭和48年12月25日迄

(2)

こうほう しかべ

▷公債費の状況

公債費の借入現在高は、昭和47年度末で 189,370,000円となっており、内容は公債の状況表のとおりで、償還については、年次計画をもって償還しております。又昭和48年度も、幼稚園の建設、道路、船揚場の整備、公営住宅の建設などに8,3080,000円の借入金を予算計上しておりますが、これも住民の福祉の向上、生活環境の整備及び産業の発展を欠く事のできないことを御理解願います。  
内容は表2のとおりです。

▷国民健康保険事業勘定特別会計の概況

国民健康保険事業は、被保険者が病気やけがをしたとき必要な治療をうけたことにより、診療、薬剤、手術、治療などを支給し、そのほか助産費、葬祭費の支給を主な事業となっております。

歳入歳出予算それぞれ 105,439,000円に対し、収入済額は38,979,000円で予算額に(対)比し37.0%支出済額は32,372,000円で30.7%となっております。

一時借入金

13,146,000円

借入先 渡島信用金庫  
一般会計運用金

内容は別表3のとおりです。

▷ミンク飼育事業特別会計の概況

ミンク飼育事業は、毛皮生産の独立採算特別会計であります。

今年は、今迄の生産組合を発展的に解散し、村営一本化として発促しました。今後の利潤を一般会計に操入れ住民福祉に還元につとめるものとして、今後大いに期待する会計であります。

歳入歳出予算額それぞれ、48,917,000円に対し、収入済額では、18,173,000円で22.2%、支出済額では、22,664,000円で46.3%となっております。

一時借入金 18,912,000円

借入先 渡島信用金庫  
一般会計運用金

内容は別表4のとおり。

▷国民健康保険事業勘定特加会計

(昭和48年 9月30日現在)

別表 3

単位千円

歳入科目	入			歳出科目	出		
	予算額	48年4月1日から9月30日までの収入済額	予算に対する収入割合		予算額	48年4月1日から9月30日までの支出済額	予算に対する支出割合
国民健康保険税	35,997	14,386	40.0	総務費	4,673	1,415	30.3
使用料及び手数料	5	1	20.0	保険給付費	99,491	30,306	30.5
国庫支出金	69,360	24,460	35.3	公債費	250	129	51.6
財産収入	2	22	110.0	諸支出金	525	522	99.4
繰入金	1		0	予備費	500	0	
繰越金	1		0				
諸収入	73	110	150.7				
一時借入金		13,146	—				
一時運用金			—				
歳入合計	105,439	52,125	37.0	歳出合計	105,439	32,372	30.7

▷ミンク飼育事業特別会計 (昭和48年 9月30日現在)

別表 4

単位千円

歳入科目	入			歳出科目	出		
	予算額	48年4月1日から9月30日までの収入済額	予算に対する収入割合		予算額	48年4月1日から9月30日までの支出済額	予算に対する支出割合
財産収入	37,876	257	0.7	飼育費	41,499	17,283	41.6
分相金及び賞金	10		0	公債費	2,000	463	23.2
使用料及び手数料	1,050	313	29.8	諸支出金	4,918	4,918	100.0
寄附金	105	105	100.0	予備費	500		
繰越金	9,520	9,520	100.0				
諸収入	356	678	190.4				
一時借入金		18,902	—				
歳入合計	48,917	29,775	22.2	歳出合計	48,917	22,664	46.3

▷ミンク飼育頭数

単位 頭

種類	成 牡	成 牝	仔 牡	仔 牝	計
サフアイヤ	129	941	2,311	2,377	5,758
バイオレット	40	265	726	822	1,853
ラベンダー	60	448	812	842	2,162
パフ	3	31	107	91	232
合計	232	1,685	3,956	4,132	10,005

▷公債の状況 (昭和48年 9月30日現在)

(一般会計分)

別表 2

単位千円

借入先別	前年度未現任高	48年4月1日から9月30日まで借入額	48年4月1日から9月30日まで償還額	未償還元金	
政府資金	125,040	0	3,111	121,929	
内 訳	資金運用部	57,807	0	2,263	55,544
	簡易保険局	67,233	0	848	66,385
公営企業金融公庫	15,092	0	179	14,913	
共 済 組 合	17,508	0	207	17,301	
北 海 道	25,497	0	898	24,599	
備 荒 資 金 組 合	6,233	0	744	5,489	
合 計	189,370	0	5,139	184,231	

▷水道事業会計の概要

水道事業会計は、公営企業法を適用した複式会計方式をとった独立採算の特別会計です。

歳入予算収益的収入額で16,153,000円に対し、収入済額 5,762,000円で予算額に比し35.7%となっております。

歳出予算収益的支出及び資本的支出額で19,846,000円に対し、支出済額が 5,595,000円で予算額に比し28.2%となっております。

一時借入金

2,528,000円

借入金 渡島信用金庫

一般会計より運用金

▷水道事業会計 (昭和48年9月30日現在)

別表6 単位千円

収		入		支		出	
収入科目	予算額	48年4月1日から9月30日までの収入済額	予算に對する収入割合	支出科目	予算額	48年4月1日から9月30日までの支出済額	予算に對する支出割合
収益的収入				収益的支出			
営業収入	131,147	5,516	42.0	営業費用	11,177	2,937	26.3
営業外収入	3,005	246	8.2	営業外費用	4,925	2,201	44.7
				予備費	50	0	0
				資本的支出			
				建設改良費	610	0	—
				企業債償還	1,884	457	24.3
一時借入金		2,528		他会計長期借入金償還金	1,200	0	0
収入合計	16,153	8,290	35.7	支出合計	19,846	5,595	28.2

▷企業債現在高 (昭和48年9月30日現在)

別表7 単位千円

借入先別	前年度未現在高	48年4月1日から9月30日まで借入額	48年4月1日から9月30日まで償還額	未償還元金
政府資金	50,600	0	407	50,193
内 資金運用部	47,688	0	407	47,281
訳 簡易保険局	2,912	0		2,912
公営企業金融公庫	18,600	0	50	18,550
合計	69,200	0	457	68,743

▷ミンク飼育特別会計

別表14 単位 m<sup>2</sup>

区分	土地 (地積)			建物		
	前年度末現在高	48年4月1日から9月30日まで	現在高	前年度末現在高	48年4月1日から9月30日まで	現在高
その他公用施設	10,757		10,757	391		391
宅地建物	20,898		20,898	291		291
合計	31,655		21,655	682		682

▷財政調整基金

別表11 単位千円

区分	前年度末現在高	48年4月1日から9月30日まで	現在高
現金	36,933	5,733	42,666

▷国民健康保険財政調整基金

別表12 単位千円

区分	前年度末現在高	48年4月1日から9月30日まで	現在高
現金	125	0	125

財産現在高

▷行政財産及び普通財産 (昭和48年9月30日現在)

別表8 単位 m<sup>2</sup>

区分	土地 (地積)			建物 (延面積)		
	前年度末現在高	48年4月1日から9月30日まで	現在高	前年度末現在高	48年4月1日から9月30日まで	現在高
本庁舎	12,385		12,385	3,972	—	3,972
公共用財産	75,912		75,912	6,957	—	6,957
公営住宅	25,307		25,307	3,632	988	4,620
その他の施設	299,093	△15,588	283,505	3,093	631	3,724
山林	4,640,824	32,015	467,2639	—	—	—
宅地	56,736	△13,101	43,635	—	—	—
その他の土地建物	653,642	525	654,167	3,241	—	3,241
合計	5,763,899	3,851	5767,750	20,895	1,619	22,514

▷有価証券

別表9 単位千円

区分	前年度末現在高	48年4月1日から9月30日まで	現在高
株券	430		430
社債券	1,400	20	1,420

▷出資による権利

別表10 単位千円

区分	前年度末現在高	48年4月1日から9月30日まで	現在高
備荒資金組合出資金	6,405	1,041	7,446
北海道漁業信用基金協会出資金	1,900	400	2,300
鹿部村振興開発公社出資金	8,000		8,000
北海道漁業海難救済基金出資金	230		230
北海道国民健康保険連合会出資金	164		164
私学振興基金協会出資金	60		60
北海道漁業信用保証協会出資金	30		30
渡島信用金庫出資金	7		7

▷国民年金印紙購入基金

別表13 単位千円

区分	前年度末現在高	48年4月1日から9月30日まで	現在高
印紙	343	166	509
現金	657	834	1,491
合計	1,000	1,000	2,000

# ドライバーと交通安全

## ▷正しい知識で安全運転を

交通事故は年々増加の一途をたどっています。47年1年間における交通事故犠牲者は死者約1万6千人、負傷者約94万人となっています。このような悲しい交通事故をなくするため、正しいルールを身につけ、交通事故の加害者とならない、被害者とならないよう心がけましょう。

## ▷無謀運転を追放しよう

北海道は交通事故死全国一位という汚名をさせられています。

ほとんどの交通事故は、無謀な運転が原因となっています。

このような悲しい事故から「人間の命」を守るため車を運転される方は、つぎのことを守りましょう。

- スピードをだし過ぎない
- スピードをだし過ぎたために思わぬ大事故となり多くの人の命が奪われています。最高速度の制限は必ず守ってください。
- 雨の日は危険です
- 雨の日はウィンドーガラスから見る部分も少なく、道路もすべりやすく悪い条件がたくさん、かさなります。とくに夜は危険がいっぱいです。

こんなときは、晴れの日の半分

以下に速度をおとして安全速度で運転しましょう。

- 追越しは安全をたしかめて
- 追越しは、よく注意しなければ正面衝突などで一度に多くの死者をだすおそれもあり、一番危険です。できるだけ追越しはやめましょう。どうしても追越さなければならぬときでも、前からの車をよくたしかめてからにしましょう。

- カーブではスピードを落す
- カーブでは、スピードの出しすぎで路外へ転落したり、センターをオーバーして前からの車と衝突する事故がおきます。

カーブ付近では必ずスピードを落して、センターからはみ出したり、路外へとび出したりしないように注意しましょう。

- 過労、いねむり運転は危険です
- 深夜から早朝にかけての過労やいねむり運転のため、正面衝突や路外転落などの死亡事故がおきています。

- 深夜、早朝の運転はつとめてやめましょう。
- 長距離運転の場合は、プランをたてて休養をとり、無理のない運転をしましょう。
- 運転中にねむくなったらすぐ車をとめて5分でも10分でも休みましょう。

## 運転者の義務と遵守事項

### (1) 運転者の義務

#### ① 無免許運転の禁止



6月以下、5万円以下（8点）

#### ② 制限速度の遵守



6月以下、5万円以下○25km以上超過（6点）  
○20km～25km（2点）○20km未満（1点）

#### ③ 酒気帯び運転等の禁止



通酔い～2年以下、5万円以下（12点）  
酒気帯び～3月以下、3万円以下（6点）

#### ④ 安全運転の義務



3月以下、3万円以下（2点）

#### ⑤ 過労運転等の禁止



6月以下、5万円以下（6点）

- ⑥ その他
- ドアを開けるときのや車から降りるときは安全を確保してから行なわなければならない。
- 車から離れるときは、他人に無断で使用されないような措置をとらなければならない。
- 8万円以下

## 冬の海難を防ごう

### —出港前の準備について—

昨年12月から本年3月にかけてのいわゆる冬の海難の発生件数は69隻と多くを数えています。

このうち全損海難が7隻（33名死亡）を数えています。

冬の海難は、低気圧による強い風、高い波、あるいは着氷によって一瞬のうちに遭難する実例が極めて多く発生しています。

そこで、この海難を防ぐためには、気象状況の常時把握と万全の荒天準備のほか、さらに早目の避

難が強く望まれます。

### ▷基本的な注意事項

#### 1. 出港前の準備

- (1) 排水口、排水管の点検
- (2) 出入口の扉や丸窓が完全に水密になっているか。
- (3) 救命具はすぐ使えるように整備しておきましょう。SOS自動発信器は、どこにおいてあるか、さらに乗務員全員がその取扱いを知っているか。船主、船長は良く点検しよう。

（48年7月北海道電波管理局で588名の乗組員について、取扱い知識の有無を調査したところ、約32%の188名が「全く知らない」という結果がでました。）

#### (4) 乾げんマークを守ろう

漁船は、出港直後や、漁の切り揚げの時などに転ぶくする事例が多くあり、適正な復元力を保つように、とくに積荷には十分注意しよう。

- (5) 天気予報を忘れずに聞こう
- 出漁前に天気図を調べ、さらに予報をきいて出漁計画をチェックしよう。

## 冬の漁船海難事故をなくしよう

- 無線機、救命具などの整備点検を。
- 船体着氷や流氷には特に注意を。
- 単独での操業はしないように。



駒ヶ岳にまつわる  
ふしぎなお話  
だあれも知らない

カヤベヌプリ物語

原作 デイトリンデュスト

10月号広報で紹介した鹿部  
駒ヶ岳にまつわる物語を今回  
より2回の予定で連載します  
ので、各家庭でのお子さま方  
にお教えてあげてください。

これは偶然のことなのか又は運  
命であったのか丁度北海道開発百  
年記念の年、ある漁師が大沼湖に  
網を打っておりました。

すると、その網に1個の大変に  
古びた、しかし、がんじょうな箱  
がかかって来ました。

さびついたフタを開けて見ると  
その中から出てきたのは昔、村と  
か町の役場が使っていたらしい公  
示らしい巻物でした。

それは昔から誰も知らなかった  
駒ヶ岳にまつわる秘密の物語が書  
いてあったのです。

それは遠い昔のことでした。山  
の頂きに威厳があり、そして素晴  
らしく美しい城がたっていました。  
その威厳と勢力は、遠く海の向う  
の国々にまで知れわたっていました。

城はいかめしい城壁で囲まれ、  
大空高くキラキラとそびえ立っ  
ていました。

宝石をちりばめ、そびえ立つ塔  
の先端は、太陽の光を受け、紺碧

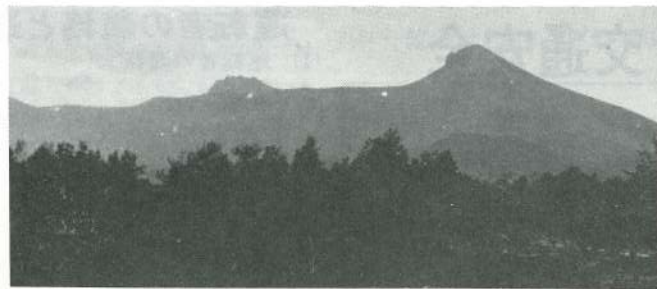
むかしのお話

の湖面に美しい姿を写していまし  
た。しかしこの城の主、王様は大  
変に悪い暴君でいつも領民をいぢ  
め、苦しめていました。

住民は誰1人としてこの王様の  
悪行を恐れない者はおりませんで  
した。王様のとり巻き連中や祖暴  
な家来たちは、毎日のように騎馬  
で町にでかけては悪さをするこ  
とをたのしみにしておりました。

そのためにこれまで楽しく豊か  
に暮して来た近在の町や村の住民  
は、大層困っていました。

伝え語りによりますと、ある日



のことこの町の人気者である愛ら  
しく美しい1人の娘がお宮参りの  
途中、突然姿を消したことがあり  
ました。娘のこんかぎりの反抗も  
むなしく、無理矢理に悪当共のた  
めに城にさらわれて行ったのです。  
この娘には将来を約束したいな  
づけの若者がいました。

若者はこの思いがけない出来ご  
とに大変におどろき、大地に身を  
投げ伏してなげき悲しみました。

そしてひたすら神に彼女の加護と  
この悪行をやめさせて下さるこ  
とを祈りました。すると神のみ心  
に通じたのでしょうか。まるで奇跡  
のように娘は清純無垢の元のまゝの  
姿で惚然と人々の前に現われたの  
です。

娘の身を案じていた町の人々は  
ホット胸をなでおろし大喜びで彼  
女を迎えました。

(以下次号につづく)

自動車のおもちのみなさんにお知らせ

- ◎ 割賦販売により自動車を買  
われたときは、買主が納税す  
ることになっています。納税  
通知書をお受けとりになっ  
たときは、納期限内に納税く  
ださるよう、ご協力をお願い  
します。
- ◎ 使用不能の自動車を放置し  
ていませんか、廃車や、スク  
ラップにする自動車があるこ  
ときは、すみやかに陸運事務所  
にまつ消登録をしてください。

この手続をしませんと、使用し  
ていなくても課税されることが  
あります。

- ◎ 個人の間で売買したとき、ま  
たは販売会社などに下取りに出  
したときは、ただちに移転登録  
を陸運事務所にしてください。  
この手続をしないためあなたに  
税金がかかり、迷惑をかけるこ  
とがあります。

- ◎ 自動車の継続検査には、納税  
証明書を提示しなければ、検査

渡島支庁

を受けることができません。  
納税証明書は車検証と一緒に  
保存する等して、紛失しない  
よう大切に保管してください。

- ◎ 身体障害者の方には、課税  
免除の制度がありますので支  
庁または税務出張所に、ご相  
談ください。

道夫一家 工藤恒美



村の人口

(昭和48年10月末日現在)

総数	4,905人
男	2,436人
女	2,466人
世帯数	1,113世帯

しかべ

こうほう